

## 第4回 全日本レディースソフトテニス決勝大会シニアの部開催要項

1. 期 日：令和6年10月7日(月)・8日(火)・9日(水)
  - 7日…15時監督会議(組み合わせ抽選会)
  - 8日…開会式 予選リーグ
  - 9日…決勝トーナメント 閉会式
2. 会 場：マリンテニスパーク・北村(砂入人工芝25面)大阪府大阪市大正区北村3丁目3-70
3. 主 催：日本レディースソフトテニス連盟
4. 共 催：(公財)日本ソフトテニス連盟
5. 主 管：大阪レディースソフトテニス連盟
6. 後 援：大阪府、大阪市・大阪府ソフトテニス連盟(予定)
7. 協 賛：ナガセケンコー(株)・(株)ルーセント・ヨネックス(株)(予定)
8. 参加資格：イ) 満60歳以上の女性とする。
  - ロ) 資格年齢は、令和6年4月1日現在とする。
  - ハ) 日本レディースソフトテニス連盟に会員登録をしている都道府県より出場する。ニ) (公財)日本ソフトテニス連盟、日本レディースソフトテニス連盟のどちらにも登録していない者は、住民登録をしている居住地からとする。
  - ホ) 前年度の選手は本年度は参加できない。
  - ヘ) ベスト4入賞者は2年間参加できない。※但し、上記ホ)ヘ)の参加資格にあてはまらない場合は、連盟事務局へご相談ください。
9. チーム編成：イ) 都道府県代表チームは、下記の5ペア10名に監督を加えた11名以内とする。
  - あやめブロック(満60歳以上)2ペア(4名)、はぎブロック(満65歳以上)2ペア(4名) さつきブロック(満70歳以上)1ペア(2名)ロ) 監督は女性とし、選手兼任を認める。
  - ハ) 開催地については、2チーム(A、B)の参加を認める。【注】選手選出方法については、各都道府県に一任する。
10. 試合方法：イ) 都道府県対抗5ペアの団体戦とする。
  - ロ) 予選リーグは、1ブロック4チームを原則とする。
  - ハ) 各ブロック1位のみ決勝トーナメントを行う。
    - 2日目の決勝トーナメント初戦は、5対戦全で行う。ニ) ルールは(公財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックに則りマッチは7ゲームとする。
  - ホ) 各対戦ごとにオーダー提出のこと。あやめ・はぎブロックは順番変更可能。  
オーダー順：①あやめ ②はぎ ③さつき ④はぎ ⑤あやめ
  - ヘ) 参加数・天候・その他の理由により、試合方法の変更もありえる。
11. 参加料：1チーム…30,000円
  - 但し、(公財)日本ソフトテニス連盟あるいは日本レディースソフトテニス連盟の未登録者が含まれるチームは未登録者1名につき5,000円を追加する。
12. その他：旅行会社「名鉄観光」による宿泊・交通・昼食の斡旋があります。